

アート・アーカイブ・キット | Art Archive Kit

アート・アーカイブ・キット(以下、キット)は、アート・プロジェクトの現場担当者が、これまでの資料を見直し、これから作成する資料を整理し、アーカイブを構築するために活用できます。キットを使うことが、より充実したプロジェクトの記録を残すための第一歩になります。また、日常業務のマネジメントがスムーズになります。
このマニュアル・シートではアーカイブのプロセスに沿って、キットの活用方法と進め方を説明します。
それでは、以下のフローに沿って、キットを使ってみましょう。

DL

「スターター・パック」をキットのウェブサイトからダウンロードしましょう。

スターター・パック | [W1 | ワークフロー1〈準備編〉]を進めるために必要なワークシートです。

<http://www.art-society.com/parchive/kit>

W¹

スタッフ全員で、STEP1から3に取り組みましょう。

ワークフロー1〈準備編〉 | 記録をはじめる前に把握すべき準備作業の説明です。

S

資料作成のスケジュールと組織内の役割を記入してみましょう。

進行表 | プロジェクトの運営プロセスに沿って、作成される資料と役割をまとめたリストです。

W²

プロジェクトの資料を、フローに沿ってアーカイビングしてみましょう。

ワークフロー2〈実践編〉[紙資料/デジタル資料] | アーカイブを実践するときに進むべきステップの説明です。

C

資料を整理するときに、参考にしましょう。

業務分類表 | プロジェクトの運営プロセスで、作成する資料が業務別に分類してあります。

キットの使い方を理解できたら、分かりやすい場所に保管して、日常業務で繰り返し使ってみましょう。
また、キットのPDFデータや[W2 | 〈実践編〉]で活用できるフォーマットは、キットのウェブサイトからダウンロード可能です。
みなさんの現場で使いやすいようにキットをカスタマイズしながら、アーカイブ構築に取り組んでみましょう。

G

より詳しい情報を知りたいときにダウンロードして参照しましょう。

アート・アーカイブ・ガイドブックβ版+ | アート・プロジェクトをアーカイブするために必要な知識と情報をまとめています。

アート・アーカイブ・キットについて

P+ARCHIVEは、2010年度より東京文化発信プロジェクト室との共催事業として、「地域・社会と関わるアート」に関するアーカイブのプラットフォームを創出することを目的として活動してきました。

その一環として、2010年度にはアート・プロジェクトをアーカイブするためのノウハウをまとめた『アーカイブ・ガイドブックβ版』を作成しました。しかし、現場が忙しい担当者にとって、ノウハウを読むための「ガイドブック」だけでなく、アーカイブの実践に使うための「キット」への要求が高まってきました。『アート・アーカイブ・キット』（以下、キット）は、このようなアート団体のニーズに応えるために、記録のプロセスや整理のためのスキルを、よりシンプルにまとめています。

本キットには、キットの使い方を説明した「マニュアル・シート」（本シート裏面）と、「ワークフロー1〈準備編〉」、「進行表」、「ワークフロー2〈実践編〉」「紙資料／デジタル資料」、「業務分類表」の4種類のシートがケースファイルに収められています。まずは「マニュアル・シート」の進め方に沿って、キットの使い方を確認してください。本キットは、プロジェクト内で作成する膨大な資料を整理し、残していくための道標となるはずです。

プロジェクトの記録を体系立てて整理することは、日常業務をスムーズにマネジメントしていくことへつながります。

そのスキルと知識によって自分たちの活動をさらに充実させ、より広く社会に発信していくことへ本キットが寄与していくことを願っています。

アート・アーカイブ・キット | Art Archive kit

[発行]

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化発信プロジェクト室
〒130-0026東京都墨田区両国3-19-5シュタム両国5階
TEL: 03-5638-8800 FAX: 03-5638-8811 Email: info-ap@bh-project.jp URL: www.bh-project.jp

[編集制作]

特定非営利活動法人アート＆ソサエティ研究センター
〒101-0021東京都千代田区外神田6丁目11-14-311E
E-mail: info@art-society.com URL: www.art-society.com

[執筆協力]

齋藤柳子

[編集協力]

齋藤歩、佐藤李青、熊谷薫

[デザイン]

川村格夫(ten pieces)

平成26年3月

© Art & Society Research Center

© Tokyo Culture Creation Project

無断転載・複写を禁じます

P+ARCHIVE

[主催]

東京都

東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）

特定非営利活動法人アート＆ソサエティ研究センター

Tokyo Art Research Lab (TARL)

アートプロジェクトを実践する全ての人々に開かれ、共につくりあげるリサーチプログラムです。現場の課題に対応したスキルの提供や開発、人材の育成を行うことから、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指しています。

東京アートポイント計画

東京の様々な人・まち・活動をアートで結ぶことで、東京の多様な魅力を地域・市民の参画により創造・発信することを目指し、「東京文化発信プロジェクト」の一環として東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が展開している事業です。

www.bh-project.jp

特定非営利活動法人アート＆ソサエティ研究センター

都市や地域における芸術文化活動並びにパブリックアートの情報発信及び調査研究・実施活動に関する事業を行い、都市や地域の文化的発展と市民の文化環境の向上に寄与することを目的として活動する非営利芸術団体。

www.art-society.com
